

研究発表

原著論文

- 松王政浩
「地球温暖化問題における市民の役割、科学者の役割」
* 『科学技術コミュニケーション』第14号, pp.55-66.2013.12
- 新納美美
「ケアリング論とその具体化に潜在する倫理的問題点?看護の哲学的理想論と現実の葛藤に揺れる暴力行為に直面した看護師の内的世界?」
* 『哲学年報』(2013.10掲載決定済)
- 小野田波里
「一般相対性理論の原理的要請?マッハ的な時空の理論とは」
* 『哲学年報』(2013.10掲載決定済)

著書

- 新納美美, 長船浩義, 藤井雅幸, 馬場悌之, 北條大樹, 高張陽子
「医療観察法対象者の家族が求める支援とは何か—拡大家族交流会におけるグループインタビューの記録から」
日本犯罪社会学会第40回大会報告要旨集2013,

学術講演 (国際学会・国際シンポジウム)

学術講演 (国内学会・国内その他)

一般公演(口頭発表)

- *松王政浩
「科学者の価値判断と規範について」
応用倫理研究会, 北海道大学, 2013.11.3.
- *松王政浩
「地球温暖化問題と科学コミュニケーション 哲学者と科学者と社会学者が討論」
科学技術社会論学会シンポジウム2013さっぽろ, サッポロファクトリー, 2013.9.27.
- *松王政浩
「Forster-SoberのAIC評価をめぐって」
」第1回統計哲学研究会, 慶応大学, 2013.7.17.

- 日下 修一, 宮本 有紀, *新納 美美, 三木 明子
「矯正の場と司法看護—刑務所見学の報告を通して—」（交流集会の共同企画者）
第33回日本看護科学学会学術集会（大阪国際会議場）, 2013.12.6.
- *新納美美
「看護におけるケアリングの意義?Noddingsの倫理的ケアリング論における問題点からの再考」
北海道哲学会研究発表会, 2013.12.14.
- *小野田波里
「時空の哲学と宇宙論」
第16回科学基礎論セミナー, 北海道大学, 2013.10.12.

国際学会及び国際シンポジウムの組織

該当なし

在外研究

該当なし

科研費・助成費の取得状況

- 「科学における価値判断に関する教育プログラム構築」H25-27（基盤研究C, 課題番号：2535022303, 研究代表者：松王政浩）
- 「『新しい』専門職の職業倫理：理論と実践の架橋を目指す領域横断型研究」H25-27（基盤研究B, 研究代表者：眞嶋俊造. 松王は研究分担者）

その他

該当なし